

# 正しい知識 身につけよう

日本対がん協会リレーフォーライフ  
全国実施事務局九州ブロックリーダー

宮部 治恵さん



健康な人ほど受診を

した。  
2006年にネットで、がん患者が24時間歩くイベント「リレーフォーライフ」(RFL)を知り、参加。苦しいのは自分だけではないことが分かり、自分には大切な友達がいることに気づきました。しばらくして、転移していたがんが奇跡的に小さくなり、摘出して今はなくなっています。

# 両輪で

# 予防できる子宮頸がん



日本で年間約1万5千人が発症している子宮頸がん。死者は約3500人に上る。近年、若い女性に多くみられる病気でもある。一方で、原因やがんになる過程がほぼ解明されているが、定期検診とワクチン接種によって「予防できるがん」であることは、あまり知られていない。4月9日は「子宮(しきゅう)の日」。子宮頸がんを防ぐための手だてや心構えを、専門家へのインタビューや講演から探った。

### クリック

子宮頸がん 子宮の入り口の子宮頸部と呼ばれる部分にできるがん。最近には特に20~30代の患者が急増している。発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因で起こる。医療団体などはワクチン接種と定期的な検診の実施による予防を呼び掛けている。







子宮頸がんの症状や原因、ワクチンの有効性や接種方法について、広島県産婦人科医会の久松和寛会長に聞いた。

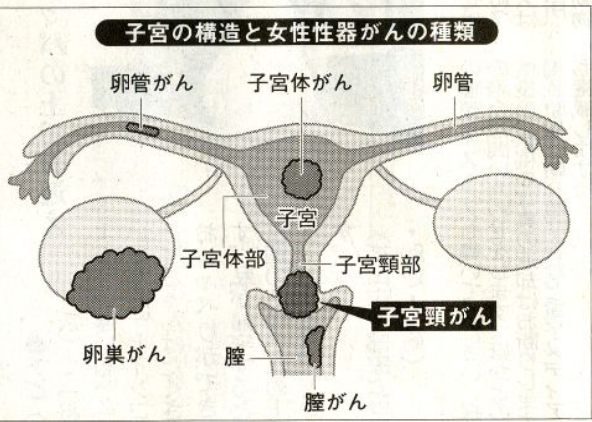
Q 子宮頸がんの症状が進行した段階について教えてください。だと子宮だけでなく周りの臓器を摘出する広

A 子宮頸がんは20代、30代の女性に最も多く見られるがん。初期の段階では自覚症状として現れることがな

く、従って症状が現れた時には、かなり進行しているケースも少な

くない。しかし、がんになる前の「前がん病変」の段階で発見されれば、簡単な治療で

ほぼ完治し、その後の妊娠、出産にも影響はない。だが、発見が遅れ



では、子宮頸がんの原因として最も関与の要因の約60%と報告されているが、20〜30代の女性では、約80%を占めるとの報告もある。

Q HPVに感染すると、子宮頸がんになってしまうのでしょうか。

A 発がん性HPVに感染しても、ほとんどに感染は一過性で、がんには移行せず体外に排出される。しかし、まれに感染が持続的になった場合（持続感染）、前がん病変を経た場合にワクチンを接種すれば効果が得られる。

Q 子宮がん検診の現状について教えてください。

A 子宮頸がんは、検診によって前がん病変を発見することによって、早期発見が可能ながんである。しかし、

がん性HPVに感染するとの報告があるほど、発がん性HPVはごくありふれたウイルスであり、誰もが持っているウイルスといっても良い。したがって、子宮頸がん発症の可能性は全ての女性にあると言ってしまう。

Q 子宮頸がんワクチンについて教えてください。

A このワクチンに1度、30代以上は1年

## 接種 10歳以上の女性に

広島県産婦人科医会  
久松和寛会長に聞く



日本の検診率  
約20%と低く

子宮頸がんの組織から最も多く見られるのが、HPV16型と18型。16型と18型は日本人全体

## 原因ウイルス女性の8割感染



## 国・市町助成で接種無料

は2012年3月末までであるため、期限内に3回の接種を受けるには、1回目は遅くとも今年10月までに受ける必要がある。間に合わなければ自費になる。

全国的に希望者が殺到したため、ワクチンの製造が追いつかない時期もあった。年間トータルで見れば足りるといい、県は「1回目をすでに受けた人の2、3回目の接種を優先するが、全員には行き渡る。また接種後も、定期的な検診は必要」と呼び掛ける。

子宮頸がんワクチンの接種は、原則として4月1日までに13～16歳になった女子は、国と市町の助成により無料になる。16歳の女子は当初、3月までに1回以上接種していなければ対象外だったが、4月以降に接種した場合でも、対象になった。広島県健康対策課は冷静な対応を呼び掛けている。

県によると、接種は初回とその1カ月後、6カ月後の計3回受ける必要がある。その間隔でなければ、効果が出ない可能性があるという。助成

## ワクチン「夏ごろの見込み」 安定供給

子宮頸がんワクチン いる問題で、ワクチンに改善する」としている。全国的に不足し、医療機関で新規接種の受け付けが難しくなっており、供給態勢を早急

「生産能力を増強して 日本産科婦人科学会 製薬会社や医療機関などによると、昨年11

月に公費助成が始まったのに伴い、接種希望者が急増。流通が追いつかず、ワクチンが不足する事態になっている。製薬会社は「公費助成対象者への年間供給量は必ず確保する」としている。

ワクチンは肩に近い腕の筋肉に注射する。1、2回の接種では十分な抗体がでないため、半年に3回の接種が必要となっている。しかし、接種期間の途中で妊娠した際は、その後の接種は見合わせることでされている。

接種後には注射した部分が痛んだり腫れたりすることがある。体内でウイルス感染に対して

## 検診時間は5分程度

て防御する仕組みが働くために起こる現象で、通常数日程度で治るという。

検診は大まかに①生理の様子や自覚症状の有無などを聞く問診②子宮の形や表面の状態観察などをする内診③子宮頸部の粘膜を採取する細胞診の順となっている。所要時間は5分程度。細胞診の結果を含め約2週間程度で検査結果が分かる。

### 検診の流れ



5分程度

およそ2週間で  
検査結果が分かる